

具体的な取組一覧

方針1 地域産業の担い手の育成・確保

取組名	内容
施策ア 地域産業の担い手となる人材の確保	
取組の方向性(1) 就労意欲のある区民と事業所のマッチング	
就労支援の推進	就労を希望する若者、中高年齢者、女性、生活困窮者、障害者、外国人等を対象に、就労相談、ハローワークと連携した職業紹介、就労に関するセミナーを開催するなど支援を行います。
就労支援機関と連携した人材マッチングの推進	ハローワークなど就労支援機関との連携をさらに強め、シニア世代の他、若者、女性など様々な人材が区内事業所で働くことができるよう求職者と求人企業のマッチングを進め、就労機会の充実とともに求人企業の人材確保に努めます。
職業・職場体験の促進	国が新たに行う予定の創業機運醸成事業の活用を視野に入れて、区立中学校においての職場体験、職業観の育成、区内事業所への理解・関心の向上などに取り組み、多くの事業所が容易にインターンシップを受け入れることのできる体制の構築を目指します。
取組の方向性(2) 職場環境の充実	
職場環境・雇用条件の整備	労働関係法令の周知や社会保険労務士との連携などによりワーク・ライフ・バランスを推進するとともに、事業所に対し、職場の環境整備や労働条件の向上に要する経費の助成制度等を紹介し、利用促進を図ります。
勤労者の生活の安定・向上	中小企業等に勤務する勤労者の生活安定・余暇活動・健康増進のため、関係団体等と連携し、福利厚生の実施を図るとともに、知識・教養の向上のための事業を実施します。
顕彰制度の充実	中小企業等の魅力発信やイメージアップ、理解促進のため、従来の顕彰制度に加え、環境をテーマとした取組や、障害者雇用などを対象とする顕彰制度の実施などを検討します。
施策イ 良質な人材や技術者の育成	
取組の方向性(1) 研修機会等の充実	
研修の推進	技術者のスキルアップを図る研修などの活動に対して支援を行います。また、区内中小企業等の事業者や、その従業員を対象とした研修会を実施するとともに、国や東京都が行う研修開催の周知に努めます。
優良企業等の視察	目黒区産業連合会と共催し、優良企業や工場などの見学会を行い、技能継承者のスキルアップを図ります。
担い手の確保	社内で蓄積された技術の継承に悩む中小企業等の事業者が将来における事業の担い手を確保できるよう、研修ノウハウの提供等の支援を行います。

取組名	内容
取組の方向性(2) 事業承継の支援	
融資制度等による事業承継の支援	事業承継に必要な資金について、優遇利率の新設等、融資を行う制度を検討・提供し、円滑な事業承継を支援します。
相談窓口の充実	中小企業診断士による経営相談を通じて、事業承継、経営改善、事務の効率化等についての支援を行います。
国、東京都等との連携による支援	東京都中小企業振興公社、東京都事業引継ぎ支援センター、金融機関等との連携を検討していきます。
事業承継に関する情報提供	国等が行う事業承継に関する支援事業について、事業承継を検討する事業者へ情報提供を行うとともに、事業者のニーズに沿った支援を行います。

方針2 地域産業の維持・発展

取組名	内容
施策ア 企業経営の安定・強化	
取組の方向性(1) 経営改善の支援	
融資制度の充実	融資のあっせんにより日常の資金繰りを支援するとともに、一定期間業績の悪化した事業者がいる場合は、より低利な融資のあっせんを行います。
相談窓口の充実(再掲)	中小企業診断士による経営相談を通じて、事業承継、経営改善、事務の効率化等についての支援を行います。
国や東京都などの経営支援に関わる制度の情報提供	中小企業等の経営を支援するため、信用保証や各種融資制度など、国や東京都及び各種団体の制度を有効に活用できるよう、情報を収集し提供に努めます。
取組の方向性(2) 経営の悪化防止	
専門家の派遣	企業経営の悪化防止のためビジネス・サポート事業として、中小企業診断士を派遣し、経営改善の取組をサポートします。
受発注の相談	経営状況の改善のため、相談員が区内の中小企業等の事業者を巡回し、受発注の相談を行います。
取組の方向性(3) 経営強化のための支援	
経営セミナーなどへの参加促進	区内中小企業等の経営者に向けた各種の経営セミナーを継続し、その情報を一層周知するよう努めます。
国際規格等の取得支援	ISO等の国際規格やプライバシーマーク等の諸制度を活用するための支援として、認証取得費用の助成を行うとともに、取得を促すための情報提供や啓発、さらに取得するまでに要する手続きに対してアドバイスなどの支援を行います。
災害対応力の向上	安定した営業の継続や受注の確保ができるよう、大規模災害などの非常時対応力を高めるため、BCPの普及に努めます。

取組名	内容
施策イ ビジネス機会の創出	
取組の方向性(1) 販路拡大・市場開拓の支援	
各種展示会出展の支援	事業者が販路拡大の機会を得るために、各種展示会への自社製品の出展について支援を行います。
広域連携	周辺区の製造業関連団体との交流機会への参加を促進する等、区外の事業者との関係構築の支援に努めます。
新市場の創造	技術や技能の転用による環境等の取組、デザイン力を向上させる取組、またそれに伴う事業者間の提携など、新分野を創出しようとする取組について支援を検討し、新しい顧客や市場が生まれることを促します。
区内事業者の育成と活性化	区内事業者の育成・活性化のため、区内事業者が優先して競争入札に参加できる機会を確保するとともに、目黒区公契約条例の趣旨も踏まえ、公契約に係る工事の下請契約等における区内事業者の活用の推進に努めます。
取組の方向性(2) 事業者の情報発信支援	
ホームページの充実	区内の製造業者の情報を提供する「目黒区製造業ナビ/MM-Navi (Meguro Makers Navi)」については、受発注相談員による情報収集や創業支援を受けた事業者から情報提供を受ける等、事業者の情報収集方法を検討し、常に最新の情報が掲載されるよう充実に図ります。
様々な業種における企業情報データベースの構築	「目黒区製造業ナビ」の運用方法の確立とともに、製造業に限らず、様々な業種を対象に企業情報データベースの構築について、国や東京都の事業の活用も含め、区内事業者の情報発信について検討していきます。
取組の方向性(3) 事業者の交流促進	
異業種交流の促進	創業塾修了者などに異業種交流団体を紹介するなど、既存の異業種交流会の充実に図ります。また、新規メンバーの呼び込みなど次代を担う若手の交流機会の創出や新たなグループの育成などに対して支援を行います。
分野横断的な連携の機会づくり	異業種や異分野の連携が、競争力や付加価値の高い産業づくりの中核的な役割を果たしていくことも想定されます。このため、産業に関わる多様な連携の機会づくりについて検討します。
地域社会との交流等、事業者のCSR活動の促進	現在実施している商工まつりを継続して実施するとともに、その他の支援も検討し、事業者と地域の交流を図ります。
施策ウ 都市農業の保全・育成	
取組の方向性(1) 区内農業の認知向上	
区内農地の保全と魅力の向上	環境保全や貴重な都市空間の確保といった面からも区内農地の魅力を高める必要があります。区では目黒区農業振興運営協議会が中心的な役割を担っており、収穫体験農園等により、都市農地の大切さや自然に触れ合う場を提供します。また、農産物品評会及び即売会を実施し、区内農業について広く区民への周知等に努めます。

取組名	内容
都市農業への理解を深める取組	都市農地を保全することの重要性について周知するため、世田谷目黒農業協同組合と世田谷区との協働によるイベントや、都内の自治体で構成する都市農地保全推進自治体協議会におけるフォーラムの開催等、区民への啓発活動に努めていきます。
取組の方向性(2) 農業経営に対する支援	
都市農業活性化支援事業による支援	農業の活性化のため、収益性の高い農業を展開するために必要な施設を整備して経営力を強化する取組に対する支援や、目黒区農業振興運営協議会を中心とする区内農業経営者により運営される収穫体験事業に対する支援を行います。
地産地消の推進	区民に対して区内農業のPRを行い、地産地消に関心のある区民の需要を喚起しながら、農業者を支援していきます。
都市農地保全に係る制度改正の周知等	農業者の減少・高齢化が進む中、都市農地の保全や多面的な機能を発揮するために、都市農地の貸借が円滑に行われるよう都市農地の貸借の円滑化に関する法律が制定されました。この制度を活用できるよう制度の周知等を図っていきます。
取組の方向性(3) 農業の担い手の育成	
農業の担い手支援	区内農業を維持・継続できるよう、農業の担い手からの相談への対応や助成金の活用による支援などを関係機関と連携しながら実施していきます。

方針3 事業者の更なる成長促進

取組名	内容
施策ア 区内資源を活用した事業創出	
取組の方向性(1) 産学連携の促進	
産学交流の推進	区内大学が開催する産学交流機会の情報提供を行います。特に関心のある層への働きかけが効果的に行えるよう、情報発信を工夫します。
産学交流の拡大	産学交流について、事業者のニーズと大学などからの支援ニーズを把握しマッチングを進めます。さらに、様々な機会を捉えて交流の場を設けます。
産学連携の推進	中小企業等の事業者が製品改良や研究開発を大学等と共同で行う研究に対して支援を行います。
技術開発の推進	中小企業等の事業者の新製品、新技術開発に対して支援を行います。
施策イ 創業・起業の促進	
取組の方向性(1) 創業・起業の支援	
創業塾の開催	起業・創業のノウハウを学び、実際にビジネスを立ち上げるための支援を行う講座を開催し、起業・創業を促します。現在の講座を継続していきながら、ニーズに応じて講座内容を検討していきます。
起業手続きに関するアドバイス	起業に至る行政手続きや商法の規制、税などに関するアドバイスを行い、起業・創業を促します。

取組名	内容
取組の方向性(2) 創業者・起業家の定着支援	
起業向けスペース情報の充実	創業者・起業家が賃貸スペースを希望する場合、民間企業の入居者募集情報を提供する等の支援を検討し、区内に定着する創業者・起業家を増やします。
助成制度の充実	創造的かつ創意工夫に満ちた事業活動を促進し、区内産業の健全な発展に資することを目的として、創業・起業に必要とする経費の一部を補助します。
融資制度の充実(再掲)	融資のあっせんにより日常の資金繰りを支援するとともに、一定期間業績の悪化した事業者がいる場合は、より低利な融資のあっせんを行います。

方針4 魅力にあふれた商店街づくり

取組名	内容
施策ア 活気ある商店街づくりの推進	
取組の方向性(1) 個性豊かなイベントの実施	
商店街イベントの実施	自然や歴史、文化など地域資源を活かした個性豊かな商店街イベントの実施を支援することで、商店街のにぎわいを生み出し、ブランドづくりにつなげます。
取組の方向性(2) 商店街施設の整備等	
商店街街路灯の整備等	環境に配慮したLED街路灯の設置や統一看板の設置、通りに面した壁面の整備、老朽化した街路灯やアーチ等の撤去、公衆無線LANの整備、外国人観光客受入のための施設や設備の設置などを支援します。
行政課題解決への取組	環境負荷の低減や防災・防犯、国際化への対応等、都区が直面する行政課題の解決につながる商店会の取組を支援します。
地区計画事業の推進	地区計画で掲げた事業を着実に実施することでその地区のまちづくりを推進し、併せて商店街の活性化を図ります。
取組の方向性(3) 新規出店等の支援	
若手・女性の商店街出店支援	東京都が実施する若手や女性の新規出店者に対する支援について、東京都と連携・協力して周知等を図っていきます。
商店街起業・承継支援	東京都が実施する商店街での開業や事業承継に対する支援について、東京都と連携・協力して周知等を図っていきます。
取組名	内容
取組の方向性(4) 商店街の魅力の発信	
商店街のホームページ作成支援	商店街や商店の魅力を発信するため、商店街が行うホームページの新規開設事業やリニューアル事業を推進するため、必要な支援を行います。
商店街イベント情報の発信	商店街が行う、自然や歴史、文化など地域資源を活かした個性豊かなイベントについて、区の広報誌やホームページを活用して情報を発信します。

取組名	内容
商店街マップの作成支援	個性的でユニークな商店や店主を紹介する等、商店街マップは情報発信ツールとして大変有効と考えられることから、商店街マップ作成について支援を行います。
施策イ 暮らしを支える買い物環境の充実	
取組の方向性(1) 安全・安心の維持・向上	
歩行者空間の安全確保	商店街を訪れる人が安全で楽しく買い物ができるよう、歩行者空間のカラー舗装整備や改良を行うとともに、違法駐車対策や荷捌き車両、違法二輪車対策を進めます。
まちのルールづくりとその順守	商店街内では自転車を降りて通行するなど、その地域に必要なルールを商店街で働く商業者や住民自らで策定します。そして、そのルールの普及・啓発を通じて安全・安心な商店街づくりを推進します。
安全・安心に暮らすための地域活動	商店街など地域でのゆるやかな見守り活動を行い、子どもたちや高齢者の安全・安心の確保に努めます。
バリアフリーなどの推進	バリアフリーを推進するとともに、分かりやすく統一された案内表示板の設置や路面標示の設置を検討します。
防犯カメラの整備支援	街頭における犯罪防止のため、商店街等での防犯カメラ設置に際し、設置経費の一部を補助します。
取組の方向性(2) ごみのない美しい商店街づくり	
定期的な清掃活動とモラルの向上	「自分たちのまちは、自分たちできれいにする」という考え方のもと、区民・事業者・区が協働し、定期的な清掃活動を実施します。また、地域が一体となってポイ捨てをさせない雰囲気をつくりだし、まちの美観を保ちます。
施策ウ 商店会の組織力強化	
取組の方向性(1) 商業者の連携・協力の促進等	
商店街で働く者同士の意見交換会や勉強会の実施	商店街が抱える課題の解決に向けて、他の商店街の成功事例やノウハウの共有など、商店街で働く者同士で意見交換や勉強会の実施などの取組を支援します。
商店会運営に対する支援	廃業による店舗数の減少や商店会への加入率低下により、財務基盤が脆弱になっている商店会も見受けられることから、東京都等が実施する専門家派遣事業の活用を促すとともに、商店会運営への支援方法について検討を行います。
商店会の法人化	対外的な信用力向上などを図るため、商店会の法人化を推進していきます。
取組の方向性(2) 次世代への継承の取組	
若手商業者の育成	若手商業者の育成ならびに商店会の担い手を増やすため、目黒区商店街連合会が実施する若手育成事業を支援します。
商店会への加入促進	区が行う中小企業等の事業者向けの融資あっせん制度において、商店会加入者に対しては優遇利率を適用します。さらに、商店会では街路灯の整備やイベントの実施など、商店街全体の活性化のため様々な取組を行っており、商店会に加入した場合のメリットについて周知を図っていきます。

取組名	内容
施策Ⅰ 相談体制の強化や情報共有等の充実	
取組の方向性(1) 課題解決のための仕組みづくり	
巡回相談の実施	商店街運営の現状を詳しく分析し、潜在的な課題の抽出や商店街活性化に向けた計画策定など、課題解決に向けた取組の提案をアウトリーチ(出張形式)で行うため、商店街の実務を熟知した目黒区商店街連合会による巡回相談を実施します。
懇談会や意見交換会の実施	定期的実施する懇談会等を通じて、目黒区商店街連合会や商店会と課題の共有化を図ります。また、商店街関係者とともに課題解決に向けた取組をどのように推進していくかその方策を検討します。
専門家派遣	商店会運営や商店の経営で課題が見つかった場合には、中小企業診断士等の専門家を商店街や商店に派遣します。
融資制度等による事業承継の支援(再掲)	事業承継に必要な資金について、優遇利率の新設等、融資を行う制度を検討・提供し、円滑な事業承継を支援します。
商店街起業・承継支援(再掲)	東京都が実施する商店街での開業や事業承継に対する支援について、東京都と連携・協力して周知等を図っていきます。
バランスのとれた業種の構成及び配置の検討	商店街にない業種の商品やサービスを既存店舗で提供することや店舗自体の誘致など、高齢化社会において懸念される買い物弱者への配慮も含め、バランスのとれた業種の構成や配置に対する支援について検討を行います。
良質な生鮮食品等の提供	良質な食肉類及び米穀類を廉価で提供する事業を支援することにより、これらを販売する小売店の振興を図ることをもって、商店街の活性化を推進します。
公衆浴場への支援強化	公衆浴場の減少が続いていますが、公衆浴場は人の集まる大切な場であり、コミュニティ形成の面からも重要な施設であると言えます。区内公衆浴場の転廃業の防止と確保、さらには経営の安定化と振興を図るため、公衆浴場の需要喚起事業や設備改修に対する支援を強化していきます。
商店会への情報提供	区をはじめ、国や東京都が実施する商店街向けの補助事業等の情報について、ICTを活用するなどして時期を逸することなく確実に商店会に周知するよう努めます。
インバウンド需要の取り込み	東京2020大会を契機としたインバウンド需要を取り込むため、外国語対応等の取組を支援します。
消費税率の引上げ及び軽減税率制度への対応	消費税率の引上げ後に予想される消費の落ち込みや軽減税率制度への対応を検討します。

方針5 地域資源を活かしたまちの魅力の向上

取組名	内容
施策ア まちの魅力に触れる機会の創出	
取組の方向性(1) 観光案内の充実	
観光案内窓口の設置・運営	東京都から貸与されたデジタルサイネージを活用し、観光案内を行います。
めぐろ観光まちづくり協会ホームページの充実	めぐろ観光まちづくり協会のホームページを多言語化するなど情報提供の充実に努め、区の観光の魅力積極的に発信します。
取組の方向性(2) 地域資源のPR	
各種冊子やパンフレット等の作成・発行	区内に多い坂道を歩くガイドブックや、みどりを散策しながら散歩するコースガイド、区の歴史資料を収録した冊子、さくらMAPなどを作成・発行し、歴史や文化、特徴ある場所などの情報を発信します。
商店街のホームページ作成支援(再掲)	商店街や商店の魅力を発信するため、商店街が行うホームページの新規開設事業やリニューアル事業を推進するため、必要な支援を行います。
様々な主体が実施するイベント情報の発信	区が実施するイベントをはじめ、商店街イベントなど事業者が実施するイベントや、地域住民が実施する個性豊かなイベントについて、広報誌やホームページを活用して情報を発信します。
取組の方向性(3) 地域資源を活かした個性豊かなイベントの実施	
様々なイベントの実施・支援	区民まつりやお菓子をテーマにしたイベント、国際交流のイベント、ものづくりに関するイベント、地域のシンボルにまつわるイベント、桜や川など自然を活かしたイベントなどを実施・支援します。
施策イ 訪れたいまちづくり	
取組の方向性(1) 快適にまち歩きができる都市空間の形成	
良好な都市景観の形成	景観計画に基づき愛着が生まれる細やかな景観づくりを進めるとともに違法な屋外広告物の除去や放置自転車対策、落書き対策等のまちの環境美化に取り組みます。
みどりの保全・創出	みどりの基本計画に基づきみどりの保全・創出・育成に取り組みます。
定期的な清掃活動とモラルの向上(再掲)	「自分たちのまちは、自分たちできれいにする」という考え方のもと、区民・事業者・区が協働し、定期的な清掃活動を実施します。また、地域が一体となってポイ捨てをさせない雰囲気をつくりだし、まちの美観を保ちます。
バリアフリーなどの推進(再掲)	バリアフリーを推進するとともに、分かりやすく統一された案内表示板の設置や路面標示の設置を検討します。
取組の方向性(2) 訪れる人の利便性向上	
公衆無線LANの整備	来街者の受け入れ環境整備のため、交通・観光拠点を中心にモバイル端末等を通じて誰もが無償でインターネットに接続できる環境を整備します。
自転車シェアリング事業	買い物、観光などで訪れた人の利便性向上等のため、実証実験による自転車シェアリングを導入します。